

2024年8月9日

受験生の皆様へ

京都府医師会看護専門学校

校長 松井 道宣

募集停止および閉校に関する重要なお知らせ

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本校は、大正9年11月に看護学講習会として開設され、これまで104年間の長きに渡り、その歴史と伝統を礎に、数多くの助産師、看護師を輩出し、京都府における医療提供体制の一翼を担ってまいりました。しかしながら、大学における看護系学部・学科の増設に加え、少子化に伴う受験希望者の減少を受け、入学者定員の確保もままならず専門学校としての厳しい運営が続いておりました。

つきましては、苦渋の決断ではありますが、看護学科3年課程については令和8(2026)年度の入学生(2026.4~2029.3)を最後に、助産学科については令和10(2028)年度の入学生(2028.4~2029.3)を最後に、それぞれ募集を停止し、それに伴い令和11(2029)年3月を以て「閉校」することとなりましたのでお知らせいたします。

なお、令和11年3月での閉校に伴う、以下の内容について事前にご理解、ご承知をいただいた上で、受験についてご検討いただきますようお願い申し上げます。

- ・次年度、令和7(2025)年度入学生の在籍期間は4年間に限る。
- ・令和8(2026)年度入学生の在籍期間は3年間に限る。
- ・本校助産学科への「校内推薦制度」については、令和7(2025)年度入学生には実施する。
- ・令和9(2027)年度の看護学科募集は行わない。

本校といたしましては、閉校までの間、教職員一丸となって、看護職への目標の実現に向けて、学生の学習支援、サポートに全力で当たってまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。